



▲Wireless Navi 2009inTOKYOの会場風景。壇上はファンケルの永坂順二氏

わせた読み取り方式を実現した。今回ファンケルが導入したHTは65台。

永坂氏は同センター稼働までの導入経緯と、導入効果を具体的に紹介した。

「新商品紹介と無線ネットワーク」
…(株)フルノシステムズ 企画部 部長 巽 正司氏

PDA型無線ハンディ「finpad700i」の紹介と、物流・FA・医療現場等での無線ネットワークについて提案した。

700iは日本で320万人、日本人男性では20人に1人といわれる色の見え方に差異が生じる色弱者に対応した世界初HTだ。本体LED色と操作部ほかで最適化を施し、カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)を取得したという。



▲finpad 700i

「基幹システム『Genesis』導入の経緯」…(株)あらた 統合システム部部長 山田英幸氏

あらたでは各種システム開発を自社で行っているが、うち基幹系システム「Genesis」の開発背景を紹介した。5社の経営統合を行ってきた同社では各地にバラバラのシステムが存在、顧客から地域によってサービスが異なる点を指摘され、分散ネットワークシステムを構築した。

また同社の物流拠点はフルノシステムズのHTを多く使用するユーザーで、その利点などを指摘した。 

フルノ、WIRELESS NAVI2009 東京にて10月20日開催

(株)フルノシステムズは10月20日、東京都品川区の品川コンファレンスセンターで、セミナー「Wireless Navi 2009inTOKYO」を開催した。

同セミナーでは、最前線の物流イノベーションと戦略的IT活用を提案することを目的に7月より全国6か所で開催、今回の東京で最終ステージを迎えた。

各会場では協賛企業による展示会も催され、東京会場ではアスプローバ(株)、(株)ウェルキャット、(株)エムツーシステムズ、けいしんシステムリサーチ(株)、(株)サトー、島津エス・ディー(株)、東芝テック(株)、(株)APT、日本システム開発(株)、日本電気(株)、古野電気(株)、(株)フレックスシステムファーム、三谷コンピュータ(株)、ユニダックス(株)が最新製品やソリューションを提案した。以下、セミナーの内容から。

●セミナー

「RFIDを活用した先進的な物流システムの構築と導入による効果」…(株)ファンケル マネージャー 永坂 順二氏

物流現場における最大規模RFID導入現場として知られるファンケル・関東物流センターでは、集品用バケットに取り付けたRFタグを活用、フルノシステムズが新たに開発したHTを採用し、多様な商品特性と作業特性に合